科目名 Course　Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
情報リテラシー Computer literacy		1年	前期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
1単位	演習	選択　（上級情報処理士必修）		コンピュータリテラシーＩの単位修得またはプレテストに合格

当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目

特になし

同時に履修しておくことが望まれる科目

特になし

担当者に関する情報

氏名	研究室の場所	オフィスアワー	電話番号・メールアドレス
亀田和則	講義棟３Ｆ	月曜日	授業中に指示します

授業の概要

チラシを作成する上で、まず必要な力は「文章力」である。次に必要な力は写真の構図や文字配置からなる「デザイン力」である。この授業は日本情報処理検定協会が主催する「文書デザインコンテスト」に出展することを目的とし、チラシを作成する技能と知識を習得する。

授業の目標

チラシを作成するために必要な①文章力、②デザイン力（文字配置、写真の構図）を習得させる。

授業の方法

①人に伝えるデザイン、写真の構図、著作権、必要なＷｏｒｄの機能について簡単に説明する。その後、自学形式で演習をすすめる。
②練習用の作品と出展用の作品を作成する。
③スケジュールを変更する際には授業にて連絡する。

学習の成果（学習成果）

授業の目標①②を達成すると、第三者が納得できる作品を作成することができる。

授業のスケジュールと内容

第1回目	ガイダンス（学習成果、成績評価） 10分間の入力試験　　30分間のビジネス文書作成試験
第2回目	人に伝えるデザイン　　文書デザインを作成するためのワークシート　　写真の構図①
第3回目	写真の構図②
第4回目	著作権　　文書デザインコンテスト参加にあたっての注意事項
第5回目	文書デザインコンテストに出展する練習①（学内でテーマを探しワークシートを作成する）
第6回目	文書デザインコンテストに出展する練習②（進捗状況を教員へ報告する）

第7回目	文書デザインコンテストに出展する練習③（作品の提出）
第8回目	協会から発表された文書デザインコンテストのテーマについて話し合う
第9回目	文書デザインコンテスト出展のための作品制作①（ワークシートを作成する）
第10回目	文書デザインコンテスト出展のための作品制作②
第11回目	文書デザインコンテスト出展のための作品制作③（進捗状況を教員へ報告する）
第12回目	文書デザインコンテスト出展のための作品制作④
第13回目	文書デザインコンテスト出展のための作品制作⑤（進捗状況を教員へ報告する）
第14回目	文書デザインコンテスト出展のための作品制作⑥（作品の提出） 提出された作品の出展の可否を教員が募集要項に照らし合わせ判断する
第15回目	授業で学習した内容の復習と作品の修正

成績評価の方法と基準

評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度		
レポート	100%	採点の配分は練習用が30%、出展用が70%である。各々の評価基準は「文章力、デザイン力」で、各評価の満点条件は「第三者が納得するレベルに仕上がっている」である。
調査報告書		
小テスト		
試験		
発表内容（態度含む）		
その他		

教科書と参考図書

別途指示。

履修上の留意点・ルール

２回の遅刻は１回の欠席となる。